

公益社団法人日本海員救済会 名古屋救済会病院

病院長名 河野 弘

所在地 〒454-8502
愛知県名古屋市市中川区松年町4-66

交通案内 市バス
名古屋駅バスターミナル4番、
または21番(ミッドランドスクエア前)乗り場から
「東海橋」または「野跡」行に乗車、
「玉船町三丁目」下車して、西へ徒歩5分



病院の特徴

名古屋救済会病院は、名古屋市南西部の中核病院として、救急医療を中心とした地域医療に貢献することを目指しています。当院の救急は「救急患者を断らない」を大原則にしています。その背景には、10名を超える救急専従医と各診療科との良い連携が築かれており、多様な疾患に対応できる専門診療科へのバトンタッチがスムーズで、直ちに治療を始められる体制があります。また、PET-CT、320列CT、3テスラーMRI、高精度のリニアック照射装置など最新の医療機器も導入、ロボット手術も行っており、高度医療を地域に提供しています。

研修の特徴

当院は「救急のエキサイカイ」と呼ばれています。それは病院の方針として「救急救命を中心にやっていく」とされ、全職員が共通認識として共有しているからです。ですから「救急車を断らない」医療を実践し、「救急専門医が5人(スタッフは14名)」「救急看護認定看護師が4人」などスタッフも充実しています。この環境で救急を中心とした研修を行ってまいります。どこの病院でも「救急はある」と言われるかもしれませんが、「質が違う」と自信をもって言えます。救急研修は日直や当直だけではありません。ローテート研修でも2か月(1年目1か月、2年目1か月。それ以外に救急外科研修2か月)救急科のチームの一員として研修してまいります。救急の専門のスタッフから直接指導、振り返りを受け、プライマリー・ケア、トリアージ能力を身につけてまいります。また救急だけでなく、ローテート研修では胸痛疾患や外傷など豊富な症例を中心に各科専門医による対応を研修できます。特に循環器科、外科、整形外科は症例数が豊富で充実した研修を送ることができます。紹介患者も多く、指導医の指導のもと「受持ち医(研修医)」として一から関わってまいります。救急と異なり自分で調べる時間的な余裕もあります。

当院の指導医は熱心で、丁寧な指導を提供しています。上級医にも気軽に質問をすることもできます。当院は救急病院らしくon-offの区別がしっかりできています。当直明けは完全offですし、働くときは働く、休むときは休む、遊ぶときは大いに遊ぶ、を実践しています。

一般外来研修は、外病院に行くことなく内科、外科、小児科と院内で行います。外病院に行くストレスを軽減しています。

楽しく、厳しく、充実した、やるべきときはやるが当院の研修の1番の特徴だと考えています。

メッセージ

指導医 (臨床研修センター長・小児科部長 長谷川 正幸)

当院の研修の特徴は

- ①豊富な救急症例
 - ②雰囲気良さ
 - ③教え好きな上級医・指導医が多い
- に尽きますが、他にもいっぱい良さがあります。ぜひ見学に来て、そういうところを見てください。

気に入ってくれたら、ぜひ当院の研修医になってください。



研修医 (2年次研修医 安部 佑香)

救済会病院は「断らない救急」を掲げ、日々の診療を行っています。そのため多くの症例を経験できることはもちろん、設備面や先生方の指導体制も整っており充実した研修を行うことができます。

特に病院全体で研修医を教育しようという意識が浸透しており、上級医の先生方だけでなく看護師やコメディカルの方など多くの方から学ぶことができます。まだ慣れないことはありますが、日々着実に成長を感じています。

ぜひ、実際に見学に来ていただき当院の暖かさを感じていただけたら幸いです。皆様にお会いできることを楽しみにしています。



募集要項

採用実績	2021年度 16人 ・ 2022年度 16人
給与/月額	1年次 約250,000円 ・ 2年次 約270,000円 (※諸手当含まず)
当直回数/月	4~5回
当直料/回	23,500円+時間外手当4時間 ※当直明けは休み
その他	研修医室、研修医宿舎有り
応募連絡先	担当者 近藤
	電話番号 052-652-7711
	Eメール rinkensai@ekisai.or.jp